

参加を希望される方は2月11日(火)までに下記へお申し込みください。

874-8501 別府市北石垣82

別府大学日本語教育研究センター [担当：松田]

FAX：0977-66-9696

MAIL：matsumi@nm.beppu-u.ac.jp

第7回 日本語教育講演会 (ワークショップ)

外国人から話を聴く方法：「司法面接」の手法を体験してみよう

講 師：羽瀨 由子（はぶち・よしこ）

徳山大学教授・司法面接（NICHHDプロトコル）研修トレーナー

日 時：令和2年2月22日(土) 14:00～16:00

会 場：別府大学3号館ホール

参加費：無料（メール／ファックスでの事前申込が必要）

ワークショップでは、日本語が母語でない人（主に外国人）から、出来事や体験したことについてできるだけ負担をかけずに正確に話を聴く「司法面接」の面接手法について演習形式で学びます。「司法面接」とは、従来は司法の現場で子どもから正確な被害体験や目撃情報を聴取する方法として開発された面接手法ですが、近年では学校での事件や事故、いじめの聞き取りなど教育現場での活用も広がっています。ワークショップでは、前半に「司法面接」の理論や背景について解説し、後半には日本語が母語でない人から正確に話を聴くための演習を行います。教育機関の教職員をはじめ、外国人の生活支援に携わる多くの方の参加を歓迎します。なお、参加者には講師より研修の修了証が授与されます。